

たかもり

秋から 冬へ



今年は、例年になく早い時期に初雪が降りました。紅葉が始まったばかりの11月4日、阿蘇五岳はみごとな雪と紅葉のコントラストで、不思議な光景を魅せてくれました。

▲阿蘇山に降った雪景色を背にして元気に遊びまわる高森幼稚園の園児たち



▲11月4日午前9時ごろ休暇村南阿蘇から撮影。写真提供：後藤秀徳さん（休暇村南阿蘇 施設課長、高森・旭通）



町民憲章

1. 水と緑と土のにおい、いっぱいに住みよい町にします。
2. 伝統を重んじ、文化の薫る潤いのある町にします。
3. 老人を大切にし、子どもの夢を育て幸せな町にします。
4. 勤労を尊び、産業を振興し活力のある町にします。
5. スポーツに親しみ、心身をきたえ健全な町にします。



芸術の秋 Art

町内外から800人が 絵画を堪能

第12回大阿蘇絵画展

入賞者（敬称略）

◆特選1席 「黎明」	寺岡 求（熊本市）
◆特選2席 「芽ばえ」	熊谷 博恵（熊本市）
◆審査員賞 「おみやげ」	中尾 明子（玉名市）
「棚田」	岩下 昭生（高森町）
「春の息吹」	永田ヨシノ（熊本市）
◆入賞 「新雪の阿蘇」	西村 隆夫（熊本市）
「冬瓜祭り」	江藤 順子（長陽村）
「晩夏」	寺床 征子（熊本市）
「声」	太原 澄子（熊本市）
「活火山」	渡辺 節子（熊本市）
「大阿蘇の樹（1）」	黒木日良志（延岡市）
「阿蘇の猿芸人」	中谷菜穂子（城南町）
「木守」	白石憲一郎（熊本市）

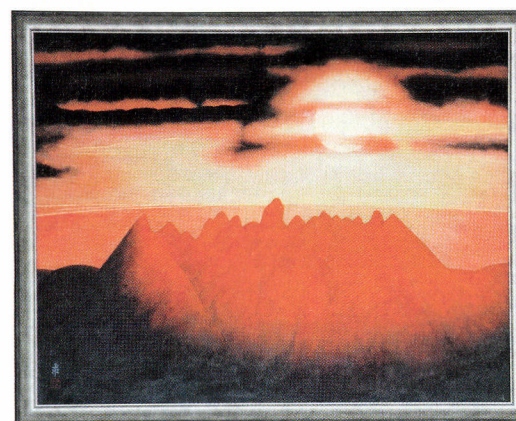
11月6日から10日にかけて、大阿蘇絵画展が林業総合センターで開催されました。

今年は九州各地から217点の出品があり、その中から特選・入賞を含む86点が入選し、期間中展示されました。

最終日には表彰式が行われ、審査員からは「質的に今までで最も高い水準に達していました。独創的な作品や完成度の高い作品は少なかったものの、作品のレベルの高さや出品点数の多さから、この美術展は確かに定着してきました」との評がありました。

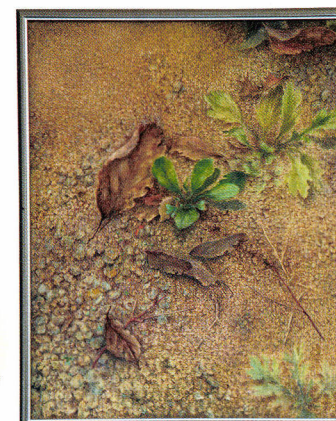


◆特選1席「黎明」 寺岡 求（熊本市）



特選1席に選ばれて大変光栄です。大阿蘇絵画展には毎年出品させていただいており、第1回目にも今回と同じような朝日が昇るイメージを出品しました。今回は、初心に帰ってもう一度チャレンジしてみました。

何か趣味を持ちたいと思い60歳から絵画を始め、初めて出品した大阿蘇絵画展で特選に選ばれて本当にビックリしました。これからも、できる限り絵画を楽しみたいと思います。



◆特選2席「芽ばえ」 熊谷博恵（熊本市）

このカメラを見かけられたことがありますが、これは広報たかもり取材用のカメラです。このカメラを見かけても決して逃げたりしないで、どんどん写ってください。写真技術はまだまだ未熟ですが、来年も皆さんの表情を頑張って写したいと思っています。



今年も残すところあとわずかとなりました。本町では、この1年間いろいろなことがありましたが、皆さんにとってどのような年だったのでしょうか？広報たかもりは、これからも皆さんの顔、声が誌面に出てくるような広報誌を目指していきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

編集後記

おめでた・おくやみ

2002年10月受付分 (敬称略)

赤ちゃん



野尻 朋花ちゃん (高森・昭和) 9.19 生	女	父母 隼志 母 陽紀	人保
石津 黎ちゃん (高森・村山) 9.23 生	女	父母 満珠 母 陽紀	陽紀
今吉 美月ちゃん (高森・下町) 9.26 生	女	父母 征輝 母 子	子
阿南 楓ちゃん (草部・社倉) 10.8 生	女	父母 光富 母 久美	政美

すえながくお幸せに



(植木 野秀喜 上色見・西中原) 10.4	(高宮) 桂 福岡県大野城市
(前田 龍二 高森・旭通) 10.7	(桂) ゆかり 熊本 市
(小西) 美喜生 高森・昭和 10.25	(住吉 英代 高森・森

おくやみもうしあげます



(住 所)	(死亡者)	(年齢)	(御遺族)
永野原・小橋木	工藤 キク	88	工藤 善一
高森・昭和	熊谷 乾	90	熊谷 吉
上色見・大村	本田 稼	94	後藤 ユリ子
高森・冬野	岩下 計	87	岩下 利晴
津留・上津留	瀬井ハルエ	91	瀬井 政人
高森・昭和	宮岡 勝	84	宮岡サヨ子
菅山・水迫	田代トラエ	87	田代 利美
高森・旭通	渡邊はつよ	79	渡邊美喜子
高森・横町	山村 辰雄	92	山村祐喜子
津留・永野	松本八州男	75	松本カズエ

人口の動き	9月末日現在（前月との比較）	
	世帯数	2,644（+10）
	男	3,703（+1）
	女	4,015（+6）
	総数	7,718（+7）

善意の灯

ありがとうございました (敬称略)

■町社会福祉協議会へ

<香典返し> 渡邊美喜子 山村祐喜子
松本カズエ 除田和明 佐藤光國
熊谷吉

<一般寄付> 高森寮 戸高秋男

お知らせのページ

もしもし健康情報

熊本県保険医協会による
テレホンサービスです。12月
のテーマは次のとおりですの
で、お気軽にご利用ください。
■月 インフルエンザワクチ
ンの現在と未来
■火 子どものインフルエン
ザ治療薬
■水 脳梗塞
■木 どうして入れ歯って必
要なの？
■金 お年寄りの皮膚のかゆみ
■土・日 急性アルコール中毒
※モシモシ健康情報
Tel 096・385・3300

心配ごと相談

高森町社会福祉協議会では
次のとおり心配ごと相談所を
開設いたします。
お気軽にご相談ください。
■高森・色見地区
■とき 1月14日(火)
午後1時から3時まで
■草部地区
■とき 12月20日(金)
午前10時から正午まで
■野尻地区
■とき 12月19日(木)
午前10時から正午まで
■ところ 朋遊館

休日在宅医

診療は午前9時から 午後5時まで	診療は午前9時から 午後5時まで
12月15日 平田医院 Tel 6210216	12月22日 立野病院 Tel 680111
12月23日 馬原内科病院 Tel 6210646	12月29日 中村医院 Tel 672333
12月29日 立野病院 Tel 680111	1月1日 立野病院 Tel 680111
1月2日 寺崎医院 Tel 6210378	1月3日 南郷谷整形外科医院 Tel 6210378
1月5日 渡辺内科 Tel 671777	

入札結果 (5百万円以上)

工事名	工期	請負金額(円)	請負者
団体菅村山地区農道整備工事	10.4 ～3.20	34,954,500	(株)藤本組
畦数線道路改良舗装工事	10.18 ～1.31	9,187,500	(資)池田建設
色見環状線橋梁整備工事	10.18 ～3.25	60,270,000	(株)草村企業
祭場・戸細線橋梁整備工事	10.18 ～3.25	57,015,000	(資)石原建設
黒岩・大戸ノ口線災害復旧工事	10.18 ～1.30	5,202,750	(有)古澤建設

たかもり出身の皆様へ

広報たかもりからのお願い

■ふるさとへの熱い想い
お寄せください
ふるさとへの想いや近
況報告、たかもりの発展
に役立つお住まいの街の
紹介などを寄せてくださ
い。本誌で紹介します。
■広報郵送料の
ご協力をお願いします
本誌は毎月3300部
を印刷し、町内配布と共
に北海道から沖縄までの
たかもり出身の皆様にも
お送りして「ふるさとの
便り」としてご愛読いた
だいています。
本誌は郵送の場合、1ヶ
月に140円かかります。
(広報誌代は別)
引き続き、1年分程度
のご寄付をお願い申し上
げます。

高森から農業が変わる

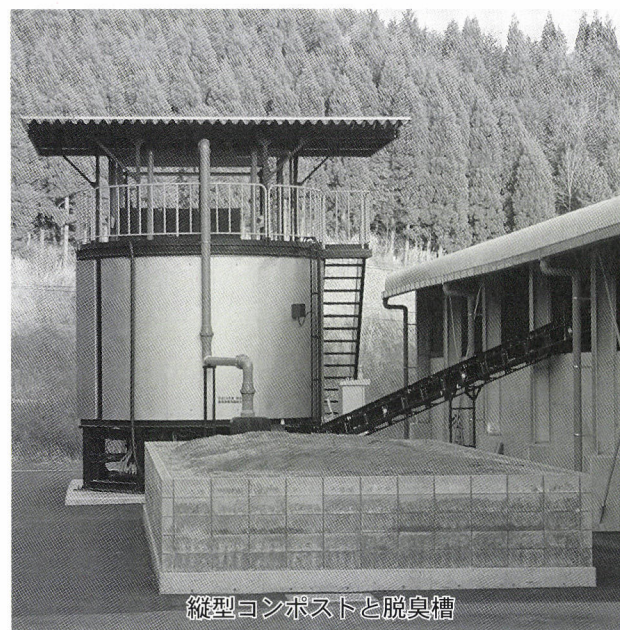
「オーガニック・アグリセンター」完成

本町の農業は、高冷地の冷涼な気候を活かした米・
野菜・施設園芸・畜産の生産が永年行われ、優良な産
地としての地位を築いてきました。
また、観光施設の整備により観光産業も飛躍的な成
長をとげ、年間120万人が訪れるまでになり、自然
環境に配慮した農産物を生産し、消費者に安全性をア
ピールできる農業が求められるようになっていきます。
そこで、「土づくり」を基本とした自然循環型有機
農業を推進していくための「阿蘇高森オーガニック・
アグリセンター」が建設され、11月19日に落成式が行
われました。
センターでは主に、堆肥の生産販売・作業の受託・
有機農業の推進を行います。
今、21世紀の農業構想実現に向けて、高森から農業
が変わり始めました。

■「オーガニック」とは、有機物とかが有機
栽培という意味です。
■「アグリ」とは、アグリカルチャーの略
で「農業」という意味です。



施設内を一挙公開



縦型コンポストと脱臭槽



家畜排泄物処理棟では着々と有機質堆肥が生産されています



有機農業推進施設

阿蘇高森
オーガニック

アグリセンター

縦型
コンポスト

脱臭槽

管理棟・
農業機械格納庫



施設の概要

☆建物	堆肥舎 鉄筋コンクリート造(3,000㎡)
	格納庫 鉄筋コンクリート造(340㎡)
	管理棟 鉄筋コンクリート造(60㎡)
☆機械	タイヤショベル2台、4トンダンプ1台、マニア付4トントラック1台、ユニック付4トントラック1台、自走式マニアスプレッター1台、トラクター及び乾草調整用機械一式、クローラトラクター及びプラウ一式、縦型コンポスト処理機1台、堆肥袋詰機一台

事業名

事業名	平成13・14年度畜産基盤再編総合整備事業
事業主体	社団法人熊本県畜産開発公社
事業費	13年度 158,772千円 14年度 121,506千円 合計 280,278千円
事業費負担	国庫 140,139千円 県費 50,139千円 町費 90,000千円

住宅金融公庫の 個人向け融資を受付中

■第3回申込受付期間

平成14年11月15日(金)～
平成14年12月24日(火)

■融資(基準)金利

2・45%(第4回受付期間中)

■申込受付場所

住宅建設、購入(予定)場所
近くの「住宅金融公庫業務取扱店」と表示のされた金融機関

■借入申込書の配付場所

「住宅金融公庫業務取扱店」
及び公庫支店

■問い合わせは

住宅金融公庫南九州支店
Tel 096・387・2000

(平日 午前9時～午後5時、
第1・3日曜日 午前10時～午後5時)

放送大学 学生募集

平成15年度第1学期

放送大学は、テレビ、ラジオを利用して大学教育を行う正規の通信制4年制大学です。4年以上在学し所定の単位を修得すれば、「学士(教養)」学位が取得できます。

15歳以上の方ならどなたでも入学でき、一科目だけでも学ぶことができます。

■募集学生

全科履修生(卒業を目指す学生)・選科履修生(1年間在学する学生)・科目履修生(半年間在学する学生)

■出願受付

平成14年12月15日(日)～
平成15年2月28日(金)

■資料請求・問い合わせは

放送大学熊本学習センター
Tel 096・359・4890
資料請求フリーダイヤル
Tel 0120・864・600

大切にしていますか

あなたのからだ

(財)労災年金福祉協会では厚生労働省の委託を受けて、仕事の疲れやストレスからくる健康のこと、過労死、精神障害等の労災補償などに関する相談に応じています。秘密は厳守され、相談は無料です。

■問い合わせは

労災年金福祉協会 熊本労災年金相談室
Tel 096・352・8700

医療従事者等の届出は 1月15日までに!

今年は、各法律で定められた2年に一度の届出の年です。忘れずに届出しましょう!

届出の対象は平成14年12月31日現在、

①医師・歯科医師・薬剤師の免許を持つておられる方。

(就業・未就業は問いません。)

②保健師・助産師・看護師・准看護師・歯科衛生士・歯科技工士・調理師として就業中の方

■提出期限
平成15年1月15日(水)

■提出先及び
届出用紙配付場所

①については住所または、就業地を管轄する保健所

②については就業地を管轄する保健所

■問い合わせは

熊本健康福祉部
健康福祉政策課情報企画班
Tel 096・383・1111
(内線7017)

阿蘇保健所
Tel 0967・32・0535

阿蘇広域行政事務組合 職員募集

■採用予定職種及び人員

寮母(寮士)
2名程度(高卒程度)

■受験資格

昭和50年4月2日から昭和60年4月1日までに生まれた者で、採用日までに准看護師以上の免許、介護福祉士の免許、介護支援専門員の免許の内いずれかの免許を取得できる者

■受付期間

平成15年1月6日(月)～
平成15年1月16日(木)

■第一次試験日と試験地
平成15年1月28日(火)

阿蘇広域行政事務組合大阿蘇環境センター未来館

■受験案内・受験申込などの問い合わせは

阿蘇広域行政事務組合事務局
総務課総務係
Tel 0967・24・5111

法務局からのお知らせ

他の登記所の登記事項証明が阿蘇支局でも交付を受けられます

当局では、登記情報交換システムによる登記事項証明書の交付事務(他の登記所の管轄に属する土地・建物の登記記録の登記事項証明書を作成・交付する事務)を開始することになりましたのでお知らせします。

これにより、システムが整備された地域の登記事項証明書の交付を、平成14年12月24日(火)から熊本地方法務局阿蘇支局において受けることができます。

■問い合わせは

熊本地方法務局総務課
Tel 096・364・2145

年金相談

国民年金、厚生年金、社会保険についての相談や申請受付を行います。

お気軽にご利用ください。

■とき 12月27日(金)

■ところ 林業総合センター
林業相談室

「高森温泉館」だより 『おめでとう2003年』イベントを開催

高森温泉館も皆様方のご協力で、今年11月で8周年を迎えました。その記念として、12月31日から1月1日にかけて、「おめでとう2003年」と称し、年越しそばの無料サービス《食べて》、樽酒の振る舞い《飲んで》、高森にわか保存会（高森社中）による「にわか」《笑って》等で、盛りだくさんの年越しイベントを開催します。皆さま方のご来館を心よりお待ちしております。

■内容

12月31日：年越しそば無料サービス（先着200名様） 23時30分～

1月1日：カウントダウンセレモニー 0時
樽酒の振る舞い 0時～12時
初入浴 0時30分～
初笑い（高森にわか保存会） 1時30分～

年末・年始の営業予定

12月31日：休館日

1月1日：午前0時～午後6時
（入館受付は午後5時30分まで）

1月2・3日：午前10時～午後9時
（入館受付は午後8時30分まで）

1月4日：通常どおり営業

昨年の年越しイベント



軽油引取税に係る免税証(農業分)の申請受け付けについて

農家の皆様が、トラクター等農業用機械に使われる軽油について、軽油引取税の免税証を交付します。ご希望の方は、平成15年1月14日（火）～1月17日（金）までに県阿蘇地域振興局税務課で、免税証交付のための申請を行ってください。

■申請に必要なもの

①免税証交付申請書一式

（阿蘇地域振興局総務部税務課にあります。）

- ・免税証交付申請書
- ・免税軽油所要数量計算明細書
- ・免税証交付申請書付表1（免税軽油使用実績報告書）
- ・免税証交付申請書付表2（軽油購入明細書）
- ・免税軽油の引き取りに係る報告書（H14.4月～12月分）

②新規申請者・機械を変更した方・継続申請で、使用者証の有効期限が平成15年3月31日までの方は次の書類が必要です。

- ・耕作証明書（町村農業委員会で発行）
- ・免税機械等の所有・使用証明書（役場で発行）、又は所有使用を証明する書類（売買契約書、リース契約書の写し等）
- ・機械の写真（横・前・後から写したものを各1枚）
- ・免税軽油使用者証交付申請書（新規申請者及び使用者証の有効期限が平成15年3月31日の方のみ）
- ・免税軽油使用者証書換申請書（継続申請で、機械を変更した方のみ）

③印鑑

④免税軽油使用者証

■熊本県阿蘇地域振興局 総務部税務課
Tel 0967-22-1111（内線324）

熊本県の最低賃金

熊本県最低賃金	最低賃金額（円）		効力発生の日
	時間額		
	606		平成 14 年 10 月 1 日

産業別最低賃金	最低賃金額（円）		効力発生の日
	日 額	時間額	
紡績業、ねん糸製造業、織物業、靴下製造業	5,176	647	平成 12 年 12 月 25 日
電気機械器具製造業	時 間 額		平成 14 年 12 月 20 日
	664		
自動車・同附属品製造業、船舶製造・修理業、船用機関製造業	時 間 額		平成 14 年 12 月 20 日
	711		
百貨店 （従業者 50 人以上のデパート・総合スーパー等）	5,408	676	平成 13 年 12 月 20 日

- ※1 最低賃金は、常用・臨時・パートなどすべての労働者に適用されます。
- ※2 時間額は時間給制の労働者に、日額は時間給制以外の労働者にそれぞれ適用されます。
- ※3 最低賃金の対象となる賃金には、時間外・休日・深夜手当や結婚手当、賞与、精進手当、通勤手当、家族手当は含まれません。
- ※4 今回から地域別最低賃金及び電気機械器具、情報通信機械器具、電子部品・デバイス製造業並びに自動車・同附属品製造業、船舶製造・修理業、船用機関製造業最低賃金は時間額のみとなりました。

■詳細は、熊本労働局賃金室 Tel 096-355-3202
24時間テレホンサービス Tel 096-355-3199



ダンプへの堆肥積み込みには大型タイヤショベルが活躍



堆肥を積み込む前と後に計量器で重量を計ります

①肥育農家・ブロイラー農家・繁殖農家等から排出される原料を素に、有機質堆肥の生産に努め「オーガニック協会」から認証を受けた堆肥を販売します。
②消費者ニーズにあわせた「高森オーガニック野菜」のブランド化をめざします。
③高齢化と後継者不足対策として、堆肥散布作業の受託事業による作業の軽減と、遊休農地解消のため作付けを実施し、農地の有効利用を図ります。



計量結果を記録し料金を決定します

その1 堆肥の生産販売

堆肥原料の購入価格と販売価格

【買い取り価格】

種類	鶏糞	豚糞	肥育堆肥	刈干堆肥	その他
単価 (1トン当たり)	200円	200円	300円	700円	時価

【販売価格】

種類	鶏糞	牛鶏混合	牛鶏刈干混合	フレコン
単価 (1トン当たり)	2,000円	3,000円	4,000円	各種左記と同額

種類	鶏糞袋詰	有機質混合
単価 (1袋当たり)	300円	400円

※堆肥の散布についても、作業の受託を行っていますのでお申し付けください。
※消費税が別途必要です。
※袋詰めは15kgの単価です。

お問い合わせ先

■阿蘇高森オーガニック
アグリセンター
Tel・fax 65-0338
高森町大字河原2378-1
■高森町役場 農林振興課
Tel 62-1111 内線152

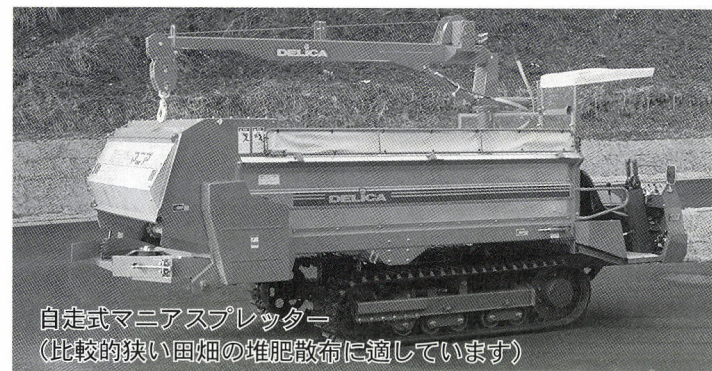


左から安藤吉孝さん、甲斐峰雄さん、本田勲さん

農業のことなら何でもお気軽に

21世紀高森農業の中核施設として建設された当センターでは、これからの農業のあるべき姿として有機農業を推進してまいります。

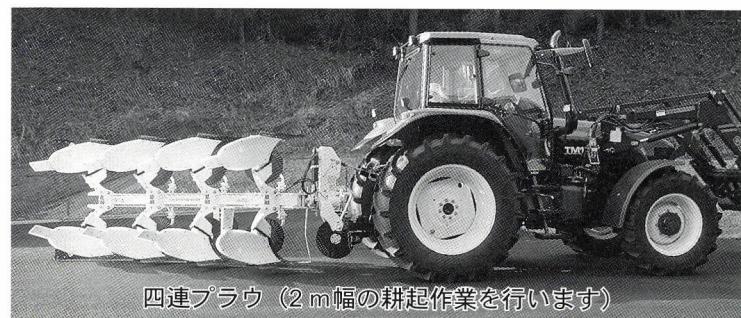
私ども職員は皆様方とともに努力してまいりますのでご指導をお願いいたします。



自走式マニアスプレッター
(比較的狭い田畑の堆肥散布に適しています)



地下休閒耕プラウ
(作土と心土を35cm づつ入れ替えを行います)



四連プラウ (2m幅の耕起作業を行います)



カッティングロールベラー
(乾草ロールを作ります)

その2 作業の受託

- ① 高齢化対策と機械購入費の軽減を図るため、堆肥散布作業・プラウ作業・乾草調整作業等の受託事業を行います。
- ② 農業経費の内、機械購入費及び修理費の占める割合が経営を圧迫して、所得低下を招いている現状から、作業受託による経費の抑制を行います。
- ③ 遊休農地の有効利用と流動化を進め、意欲のある農家が効率的に利用し、所得確保と経営基盤強化を図り、農業の魅力と実績を示して就農者を発掘します。

作業料金表

種類	堆肥散布車	自走マニア散布	堆肥配達	休閒耕プラウ
単価	1回 2,000 円	1回 1,000 円	1回 1,000 円	10a 4,000 円
種類	四連プラウ	乾草ロール	乾草ロールラップ	乾草コンパクト
単価	10a 2,000 円	1個 3,500 円	1個 4,000 円	1個 100 円

※乾草調製のモア・テッター・レーキ作業については、別途申し受けます。
※上記以外の作業についても相談に応じますので、お問い合わせください。

有機農業の推進

その3

- 「土づくり」を主眼において、生産者の顔の見える有機農業を推進するため、次のことに取り組んでまいります。
- ① 意識づくり
これからの農業経営の中で、有機野菜生産をどのように位置づけするか。
 - ② 基準づくり
有機野菜の重要性を、講演会等で意識付けする。
農業者として消費者との信頼関係をどのように考えるべきなのか。
 - ③ 組織づくり
有機野菜生産圃場の決定。
有機野菜生産の施肥・農薬の使用量の最低基準を設定する。
有機野菜の生産、販売に関する組織づくり。

「朋遊館」年末・年始の温泉開館日

「朋遊館」は年末年始を下記のとおり営業いたしますので、どうぞ利用ください。

■年末年始の営業予定

12月30日まで	通常どおり営業(午後2時～午後9時)
12月31日	午後0時～午後6時
1月1日～3日	初湯開放(午後0時～午後6時)
1月4日から	通常どおり営業(午後2時～午後9時)

愛の献血

移動献血車がやってきます
あなたの善意をお寄せください

■と き 12月20日(金曜日)

9時30分から11時30分まで

12時30分から16時まで

■ところ 林業総合センター

来年の成人式は1月3日(金)です
(午前10時から、林業総合センター)

学校や仕事で町外にお住まいの高森出身の皆さん、来年の成人式を高森で迎えてはいかがですか。

町外に住所のある方で高森で迎えられ方は連絡してください。

(対象者は昭和57年4月2日から昭和58年4月1日までに生まれた方。)

■問合せ先

高森町教育委員会 Tel 62-1111 (内線 243)



昨年の成人式

年末年始のごみ収集

年末は、12月27日(金)まで平常どおりです。クリーンセンターへの持ち込みは12月29日(日)まで受け付けします。(時間は午前9時～午後4時)
12月30日(月)から1月5日(日)までは休所して、年明けは1月6日(月)より平常どおりとなります。

■お問い合わせ先

阿蘇南部クリーンセンター
Tel 62-0719

年末年始のし尿汲み取り

年末年始のし尿汲み取りは、12月25日までに受け付けた分までを年内に汲み取りいたします。

なお、年明けは1月6日(月)から実施します。

■お問い合わせ先

(有)大阿蘇清掃社
Tel 096-279-3220

朝鮮半島・台湾出身の旧軍人軍属 などであった方及びそのご遺族の方へ

特別永住者の方など(帰化された方も含みます)で、旧日本軍の軍人・軍属などとして戦死された方のご遺族や、重度戦傷病者の方に弔慰金などが支給されています。

支給額：弔慰金(ご遺族) 260万円
見舞金(重度戦傷病者ご本人) 400万円

請求期限：平成16年3月31日

請求窓口：役場保健福祉課福祉係

Tel 62-1111 (内線 121)

■支給要件や請求手続きなど詳しいことは

熊本県健康福祉部医療福祉課援護恩給係

Tel 096-383-1111 (内線 7048)

総務省大臣官房管理室弔慰金等支給業務室

Tel 03-3539-7831・7830

12月は大気汚染防止月間です

冬は自動車交通量の増加や暖房機の使用、気象要因等の条件が重なることで、大気汚染物質の濃度が高くなります。このため、12月は「大気汚染防止推進月間」と定められています。

熊本県では、熊本都市圏中心部へのマイカー乗り入れを自粛、家庭や職場などでは暖房の設定温度は19℃以下を目安としていただくよう呼びかけています。

また、マイカー通勤者の方には、バスと電車の運賃が半額となる「ノーマイカーデー半額券」を発行しています。(使用日：12月4・11・18日、第1～3水曜日)

皆様のご協力をお願いします。

■お問い合わせ先

熊本県環境保全課

Tel 096-383-1111 (内線 7339)



高森小学校音楽部の器楽合奏

▼F・F・B（上色見バンド）▼奥阿蘇ウイングス（草部バンド）▼高森保育園（親子コーラス）▼高森幼稚園（器楽合奏）▼色見小学校（合唱）▼高森小学校音楽部（器楽合奏・合唱）▼上色見小学校（器楽合奏・合唱）▼森のこえ（合唱）▼琴遊会高森教室（大正琴合奏）▼はなしのぶコーラス（合唱）▼高森中学校三年生（合唱）▼ピアノ演奏（山村美紀子／野尻佑・野尻麻也子／後藤希美・本田華代）▼高森中吹奏楽部

出演団体・個人紹介

11月16日、高森中学校体育館で25回目を数える「たかもり町民音楽祭」（岩下昭久実行委員長）が開催されました。今年の出演者は12団体、3個人。それぞれに日頃の熱心な練習成果を披露し、場内から大きな拍手が寄せられていました。

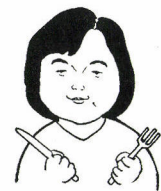
この音楽祭は「自分たちで出来ることは自分たちで」をモットーに活動しており、企画構成から準備、実行、音響、照明、後片付けまで、住民主体による「出演者イコールスタッフ」という精神を忘れることなく、みんなの力を合わせて盛り上げています。



オープニングは、2枚目のCDを製作中というF・F・B（ファーマー・フォーエバー・バンド）のみなさん



ひびけ
♪阿蘇の野に♪
町民音楽祭
ふれあいコンサート



栄養士の いただきます

～かぜに負けない
元気な体をつくろう～

かぜは、鼻、のどを中心とした上気道に起こる急性の炎症で、くしゃみ、鼻水、鼻づまり、のどの痛み、せき、発熱、頭痛などの症状をとまいます。「かぜは万病のもと」ですから油断は禁物。そのためにも、まず予防が肝心、かぜに負けないように冬を乗り越えたいですね。

かぜに効果のある食べ物

<ねぎ>

血行をよくし体を温め、疲労回復効果のあるビタミンB1の吸収を高めます。また、葉ねぎはビタミンCやカロチンが豊富に含まれているのでかぜの予防に最適です。

<しょうが>

かぜには、根しょうがが最適。料理に入れたり、すりおろして熱湯に溶いて飲むと体が温まります。また、お風呂にいれても、保温効果を高めてくれるので湯冷めの心配がありません。

<かりん>

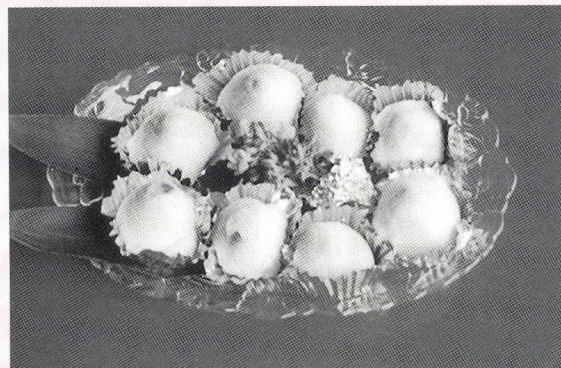
かりんには、カロチンや鉄、ビタミンCなどが、比較的多く含まれていますので、のどが痛いときに効きます。また、せき止めにも効果があります。

<きんかん>

きんかんは、皮にビタミンCをたっぷり含んでいるので、かぜの予防に効果的です。のどの痛み、せき、たんなどに良いとされています。

手づくりおやつ

～いちご大福～



□材料（15個分）

白玉粉 200 g・砂糖 120 g・水 250cc・あん 適量・いちご小 15個

□作り方

①白玉粉に水を入れよく混ぜる。粉がなくなるとろりとした感じになったら、砂糖を入れてよく混ぜる。②①を器に入れ、ラップをして7分加熱する。餅のように少し透明がかった状態になれば出来上がり。③イチゴをあんで包み、手に片栗粉をつけながらだんご状にしていちごを包む。

食生活改善推進員

甲斐ヤス子さん（草部北部）の作品

「人権」

《みんなで高めよう人権意識》

私たちは、部落差別をはじめ、女性、身体に障害をもつ人や、在日外国人に対する差別問題など、すべての差別をなくすため、あらゆる努力をしなければなりません。

人間にとって大切なことは、踏まれた痛みのわかる人間になることです。私たちは、部落差別の痛みを体験することはできませんが、このことを自分の痛みとしてわかってもらうことはできます。

したがって、私たちは、現代社会においても、なお著しく基本的人権が侵害されているものとも重大な社会問題としての、部落差別を早急に解決するための努力をしなくてはなりません。

そのために、講演会で話を聞いたり、映画を見たり、指導者や同和地区の人と本音で話したりすることが必要です。何も知らないことは、時には差別することになり、自分が差別されていることも気づかないことになるわけです。

私たち一人ひとりが、同和問題を早急に解決しなければならぬ国民的課題としての認識にたつて、すべての差別がなくなるよう人権意識を高めましょう。

〈差別意識 変えよう まずは自分から〉

（高森町人権啓発フェスティバル啓発標語の中から）

住民生活課 同和对策係

文芸
POETRY PAGE



肥後狂句

神無月（阿蘇御神火会）

忽然と 岸にや魚籠だけ残つとる
女客 草履で分かるお人柄
底突いて 残る代打は投手だけ
いかげなものか 援助どころじゃ無ア日本
女客 一と血増やす芋煮
いまイチ 師匠の舌はごま化せん
底突いて 隣と妥協する仕入
いまイチ 塾のレベルも疑われ
女客 チップにも釣り銭でかい
底突いて 破産も視野に入れとこう
いかげなものか 徳育言うと嫌はるる
いまイチ 口の悪さが気に入らん
いまイチ あと三センチあればねエ

俳句

（高森菜の花句会）

見馴れたる外輪親し紅葉して
庭師来て整ひし庭夕紅葉
長老と云われ上座に着ぶくれて
時ならぬ黄砂覆いて紅葉山
赤き実の誰が名づけしや梅もどき
霜枯れし芙蓉の一花酔えぬまま
二人して半人前の冬支度
旅に見るここ南端の破芭蕉
裸木となりて胡桃の孤独かな
お神楽とジャズの流れて下り宮
詰め合いて半座ゆづるや大炬燵

11月号の俳句に誤りがありました。お詫びして訂正します。

⑤ 仲秋の終日しずか護国大祭 岩下 京子

我が家の食事 塩分とり過ぎかも？

中学生を対象にヘルスサポーター養成会



なれない手つきで調理実習に取り組んでいます



参加者にはヘルスサポーターの認定書が会長から手渡されました

10月26日、林業総合センターで自らの健康指標に基づいて、その実現を目指すヘルスサポーターの養成会が開かれました。これは、町の生活改善推進協議会の主催により、生活習慣改善の普及啓発活動の一環として行われたものです。

養成会には、高森中学校の1年生53人が参加。朝ごはんの必要性等を学んだ後、調理実習を行った生徒たちから「今までいい加減な食生活をしていた」、「我が家の食事は塩分のとり過ぎだということを実感しました。」などの感想が聞かれました。



九州農政局
阿蘇統計情報出張所

統計だより 農林水産大臣から感謝状

津留康憲さん（高森・津留）
甲斐正一さん（津留・永野）

毎年10月18日は「統計の日」と定められています。農林水産省では永年にわたる統計情報協力者に対して、統計の日に農林水産大臣表彰を行っています。今年、本町から津留康憲さんと甲斐正一さんが表彰を受けられ、10月18日に「農林水産大臣感謝状伝達式」が熊本合同庁舎において行われました。津留さんは20年、甲斐さんは10年にわたり農業経営統計調査の記帳に協力され受賞されました。



甲斐正一さん



津留康憲さん

保育園の給食

どんな味？

11月14日、高森保育園で保護者を対象とした給食の試食会が開かれました。

日頃、子どもたちが保育園でどんな給食を食べているのかを、家族の方に知ってもらおうと年1回行っているものです。

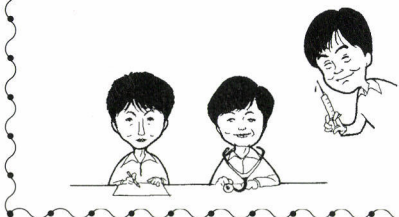
今回は、県の「かみかみコンクール」で優秀作品に選ばれた、同園の永松たみ子さんが考えたメニューでの試食会でした。



栄養のバランスがとれた給食を、子どもと保護者の皆さんが向き合って楽しく食べていました。



保健師からあなたへの健康講座



あなたも

インフルエンザに

狙われています！

インフルエンザが流行する季節になりましたが、みなさんはまだ大丈夫ですか？なぜインフルエンザは冬に流行するのでしょうか？

インフルエンザウイルスが体内に侵入するには、気温が低く、空気が乾燥していることが好都合なのです。そして、冷たい空気を吸いこむと、鼻や気管の血管が収縮し、そこにびっしりと生える繊毛（体

インフルエンザ予防接種を受けましょう！

3歳以上7歳未満の幼児と65歳以上の方に、接種1回分の補助を行っています。予防接種を受けられる方は、町内の各医院に直接申し込みしてください。インフルエンザを予防し元気に生活しましょう。

インフルエンザを

予防するには？

- ① 食事・ストレス・運動・睡眠などに注意し免疫力を高める体づくりに努めましょう。
- ② ウイルスはせきやくしゃみなどにより空気中に飛び散っていますので人ごみを避けるようにしましょう。
- ③ ウイルスは低温・低湿度の環境で活発になるので室内の乾燥に気をつけましょう。
- ④ マスクをつけましょう。マスクによりウイルスの侵入は防ぐことはできませんが、のどや鼻の湿度を保つ効果があります。
- ⑤ 手洗いとうがいによりウイルスの侵入を防ぎましょう。

もしも、インフルエンザにかかってしまったら？

- ① 発症後3日目までの期間が最も感染力が強いので、外出を控え安静にし、十分な睡眠をとりましょう。
- ② 体を冷やさないように室温を20〜22度に保つとともに換気にも心がけましょう。
- ③ 乾燥していると呼吸器をいためるので湿度を60〜70%に保ちましょう。
- ④ 高熱により脱水症状になりやすいので、こまめに水分を補給しましょう。
- ⑤ 消化が良く、栄養のあるものを摂りましょう。

ウイルス対策

ウイルスは近づけない、近づかないポイント



松岡さん・本多さん 人権擁護委員に

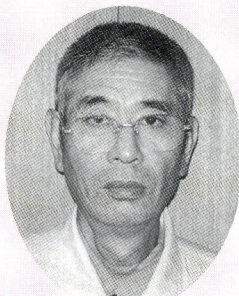
人権擁護委員は、自由人権思想の啓発活動として人権尊重の理念を普及したり、自宅又は町内で開催される特設人権相談所で町民の方々からの人権問題の相談を受けたりすることを目的に委嘱されています。

11月1日付けで、新しく松岡典子さん（大字高森）と本多善忠さん（大字矢津田）が、法務大臣から人権擁護委員に委嘱されました。本町の人権擁護委員は下記の4人の方々です。

岩下敬公さん（大字色見）Tel 62-1316
松岡典子さん（大字高森）Tel 62-0386
本多善忠さん（大字矢津田）Tel 64-0410
馬原清二さん（大字津留）Tel 65-0003



松岡典子さん



本多善忠さん

税務広報

この社会 あなたの税が生活している

もうすぐ 税申告の時期 さあ 決算準備を始めましょう

記帳に基づく正しい申告を
商売などを行っている方が、
自分の所得を正しく計算する
ためには、毎日の取引をきち
んと記帳し、保存しておくこ
とが必要です。

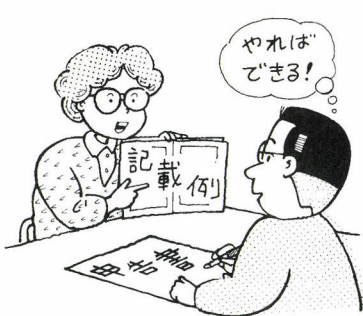
また、毎日の取引を正しく
記帳しておけば、経営内容も
正確につかむことができ、事
業の発展に役立てることもで
きます。

青色申告のすすめ

所得税の申告の中に「青色
申告」という制度があるのを
ご存知でしょうか？

これは事業所得や不動産
所得または山林所得のある人
が、一定の帳簿に毎日の取引
を記録し、その記録に基づい
て申告すれば、所得や税額の

面でいろいろ有利な取り扱い
が受けられるという制度です。
節税につながることはもち
ろん、帳簿を付けることによ
り、経営の合理化にも大変役
立ちます。



また、税務署では青色申告
をお勧めするとともに、青色
申告以外の方についても記帳
等に基づく収支実額計算によ
る申告をしていただくよう関
係機関の協力を得ながら、記
帳・収支計算の説明会及び研
修会を開催していますので、
これらの機会をぜひご利用く
ださい。

■阿蘇税務署
Tel 0967・22・0551

農業所得標準の廃止について

「農業所得標準」のうち「野
菜・果樹・畜産等所得標準」は、
平成12年分の確定申告から廃
止されていますが、「普通田
畑所得標準」につきましても
平成15年分（平成16年3月15
日法定申告期限分）から廃止
されることとなりました。

したがって、すべての
農業所得者の方は、実際の収
入金額から必要経費を差し引
く収支計算により農業所得を
計算し申告していただくこと
となりますので、収入金額や
必要経費の証明書・領収書等
を保存しておかれますようお
願いします。

第5回高森町人権 啓発フェスティバル



色見地区にある知的障害者更正施設「高森寮」との交流について発表する色見小の児童



解放子ども会のみんが、和紙で作った人形は盛況で150個用意されたものがあっという間に完売。

本町では「人権教育のため
の国連10年高森町行動計画」
を策定しており、町民一人ひ
とりの人権が尊重される住み
よい町づくりを実現するため
行政、学校、企業、民間団体、
地域、家庭が一体となった人
権教育に取り組んでいます。
部落差別との闘いや世界
人権宣言などのパネル展のほ
か、人権バンド「イソジズ・
WLC」の皆さんによる演奏

偏見や差別を無くし明るい町づくり

が行われました。
また、町内各小・中学校の
児童・生徒による人権啓発作
文の発表や、解放子ども会の
メンバーが「おこりじぞう」
と題した、戦争で原子爆弾が
投下された広島で、水を
求めてさまよう少女とおじぞ
うさんを描いたスライドと紙
芝居の発表が行われました。
人権啓発はわれわれに与え
られた使命です。
皆さんも人権について真剣
に学びましょう。



健康づくりコーナーで血圧チェックや健康相談をする来場者

第14回高森町 健康づくり推進大会

私たちが生活する上で何物
にも代え難い大切なものは、
健康な明るい家庭生活です。
ますます高齢化が進み、自
分の健康は自分で保つことの
重要性をみんなで考えていか
なければなりません。

健康づくりのコーナーで
は、健康に関する相談や各種
展示物を見入り、健康の大切
さをあらためて考えさせられ
たようでした。

また、80・20運動、60・24
運動、むし歯ゼロ運動、優良
献血、国民健康保険優良家庭
の表彰も行われました。

高森少年柔道クラブ 2連覇

第2回高森町少年柔道大会



11月3日、高森中学校体育
館で、高森町少年柔道大会が
開催されました。

この大会は、青少年の健全
育成を目的として高森町柔道
部・高森町少年柔道クラブが
開いたもので、町内の小学生
はもちろん、遠くは荒尾市
からの参加もあり、団体戦14
チーム、個人戦160人が参
加して熱い戦いが繰り広げら
れました。

大会では、地元の高森少年
柔道クラブが団体戦で見事2
連覇を飾りました。

大会結果（本町関係分）	
優勝	☆団体戦
第3位	高森少年柔道クラブA
男子	☆個人戦
3人抜き	高森少年柔道クラブB
女子	優勝
第3位	桐原彩音（2年）
男子	津留恒星（1年）
3人抜き	立山宗一郎（3年）
津留将太郎（3年）	山村隆博（4年）

高森警察署だより

高森警察署 Tel 62-0110

～年末・年始の交通事故防止運動～

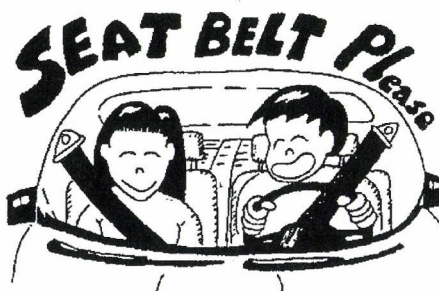
平成14年12月21日（土）～平成15年1月3日（金）までの14日間

“ゆずりあい・ありがとう 安心交通 くまもと”
～めざそう！シートベルト着用日本一～

近年、年末年始は交通事故が多発する傾向にあることから、広く県民に「交通ルールの遵守」と「交通マナーの実践」を呼びかけることで、交通安全思想の普及・浸透を図り、県民自ら進んで交通安全に取り組むことで、交通事故防止の徹底を図ることを目的としています。

■運動の重点■

- ・高齢者の交通事故防止
- ・飲酒運転の根絶
- ・シートベルトとチャイルドシートの着用の徹底





肥後銀行駐車場前で元気よく火の用心を誓う高森幼稚園幼年消防隊員

この日、町内全域で訓練が一斉に行われ、各分団は速やかに所定の位置に集合、一斉に放水を開始し、あらためて日頃の整備点検の

たものです。うと行われ

早朝の非常呼集訓練 放水訓練 防火パレード

11月9日から15日までは「秋の全国火災予防週間」でした。予防週間に先立ち11月3日（日）の早朝6時、全町にサイレンが鳴り響きました。これは毎年行われている非常呼集訓練で、火を取り扱うことの多くなる冬を前に消防

いよいよ年の瀬 火の取扱いに注意！



高森地区の非常呼集訓練の様子

重要性を確認しました。また11月11日には午前10時より高森駅から市街地まで防火パレードが行われました。今年の高森幼稚園の幼年消防隊を先頭に大字高森地内の各分団（4・5・6・7・機動分団）から消防車7台によるパレードが行われました。肥後銀行前や熊本県信用組合前では、幼年消防隊員が「火遊びはしません。」と大きく元気な声で誓い、火の用心を訴えていました。



消防なんでも南部分署

阿蘇広域行政事務組合消防本部
南部分署 TEL 62-9034

～消す心 おいて下さい 火のそばに～

これから寒い季節に入り、火を使用する機会が多くなります。

火は正しく使用すると非常に便利なものです。

正しく使用し、寒い冬を暖かく過ごしましょう。

火の用心7つのポイント

- 1、寝タバコやタバコの投げ捨てに注意。
- 2、子どもにマッチやライターで遊ばせない。
- 3、風の強い日は外で火を燃やさない。
- 4、天ぷらを揚げるときはその場を離れない。
- 5、家のまわりに燃えやすいものを置かない。
- 6、風呂のからだきに注意。
- 7、ストーブに燃えやすいものを近づけない。



消防署では、町内会や職場内での防災訓練や救急講習会を随時受け付けています。お気軽にご相談ください。

あまいるフェスタ in たがもい

3つの
イベントを
合同で開催

《文化祭》
《人権啓発フェスティバル》
《健康づくり推進大会》

11月2日から3日にかけて、高森町民体育館で「あまいるフェスタ in たがもい」が開催されました。

これは、すばらしい文化作品を鑑賞する笑顔、健康に過ごす笑顔、あらゆる差別をなくし人権が尊重される笑顔あふれる町づくりを目指して名づけられたもので、今年が2回目の開催。今年も、多くの町民の皆さんにご来場いただきました。

第34回町民文化祭

この催しは県芸術祭参加の企画であり、まちの素晴らしい文化と芸術を広く内外に発信しています。

今年も文化協会員はもちろん、各学校や一般から17部門の展示と発表があり、訪れた人たちは素晴らしい展示作品に見入っていました。

出展・出演・参加団体紹介

□肥後狂句 □俳句 □書道 □写真 □合同生花 □押し花絵 □盆栽 □絵画 □版画 □手芸 □茶道 □ラベンダー会（アートフラワー） □陶器 □地づき唄資料 □小・中学校・高校作品展 □舞踊（松若会社中・満丸会社中・若柳会



いろんな種類の押し花を組み合わせフィルムで保存し、しおりを作っています。

技の素晴らしさに感動！

高森工芸展 2002

10月25日から27日まで、今年で11回目となる「高森工芸展」が休暇村南阿蘇セントラルロッジで開催されました。

これは、南阿蘇六か町村の南阿蘇アートアカデミーの協賛を受けて高森町美術工芸家協会（山田良典代表）が主催したもので、町内ゆかりの芸術家等が芸術の秋にちなみ、多くの人々に工芸の素晴らしさを知ってもらおうと毎年この時期に行っているものです。

今年も多くの人々が観賞し、技の素晴らしさを見入っていました。また、体験コーナーではカズラ工芸などに家族連れ等が挑戦し、出来上がった世界にひとつしかない作品を、うれしそうに持ち帰っていました。

